

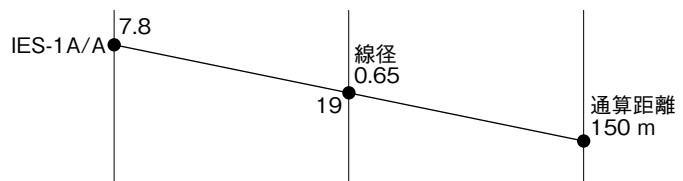
通達距離算出グラフ

カタログに掲載した機器の通達距離は下記の通達距離算出グラフからお求めいただけます。
機器の設備設計・工事等の際にご利用ください。

算出方法

① 通達距離算出グラフによる通達距離の求めかた

例 IES-1A/Aで線径0.65mm線を使用して配線する場合の通達距離は、



IES-1A/Aの●点と線径0.65mmの●点を直線で引き、その延長に求める通達距離150mが得られます。

② 計算式による通達距離の求めかた (算出グラフ参照)

$$\text{通達距離} = A \times B$$

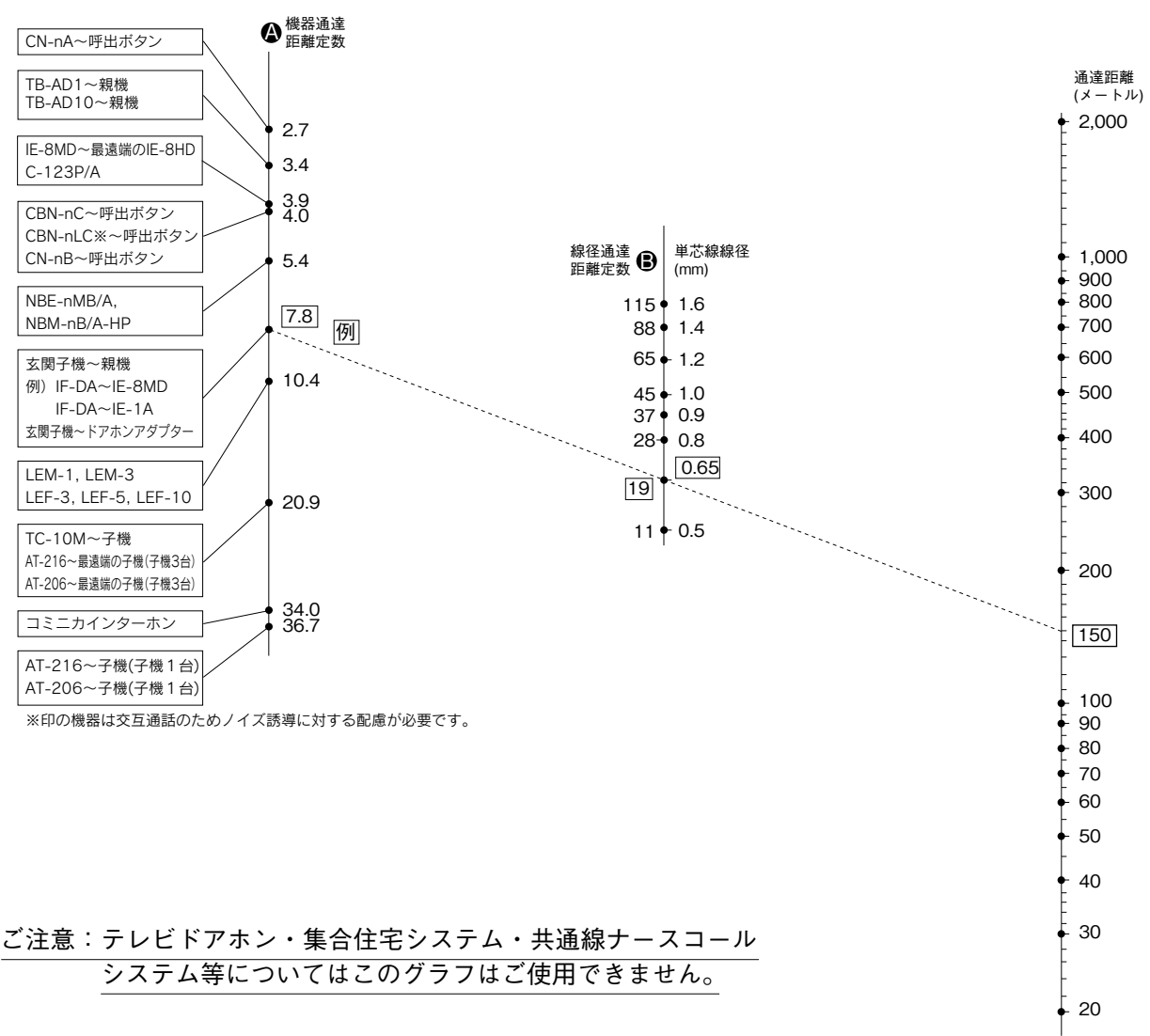
$$\text{機器通達距離定数} \times \text{線径通達距離定数}$$

例 IES-1A/Aで線径0.65mm線を利用する場合の通達距離は、 $7.8 \times 19 = 148.2$ 約150mとなります。

●通達距離演算グラフ

(単芯線)

単芯線 (線径mm)	0.65	0.8	0.9	1.0	1.2	1.4	1.6
電気抵抗Ω/Km	51.96	34.3	27.1	21.95	15.24	11.20	8.573



※印の機器は交互通話のためノイズ誘導に対する配慮が必要です。

ご注意：テレビドアホン・集合住宅システム・共通線ナースコールシステム等についてはこのグラフはご使用できません。

● 適合機器に於て()があるものは、そのモデルから ()内の機器までの通達距離を表しています。